

2009 年 5 月 14 日

報道関係者各位

楽天証券株式会社

パークレイズ・グローバル・インベスターズ・グループが提供する 海外 ETF6 銘柄の取扱い開始のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都品川区）は、2009年5月15日（金）の国内約定分より、パークレイズ・グローバル・インベスターズ・グループが提供する米国ETFの6銘柄の取扱いを開始いたします。

■ 背景・ねらい

昨今、個人投資家の投資リスクに対する意識が向上され、なかでも、低コストで容易に分散投資のできるETF（上場投信）へのニーズはますます高まっております。

弊社では、海外ETFの銘柄を拡充することにより、国際分散投資が比較的少額の資金で実現できる商品を提供してまいりました。

このたび、取扱いを開始する「i シェアーズ・S&P シティグループ世界国債(除く米国)・ファンド(IGOV)」及び「i シェアーズ JP モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ファンド(EMB)」は、既に取扱っている「i シェアーズ パークレイズ 米国国債 7-10 年ファンド (IEF)」と組み合わせることにより、先進国と新興諸国併せて計 41 カ国の債券ポートフォリオを組むことが可能となります。

また、国内で初めて、現物資産である銀の価格に反映したETF「i シェアーズ・シルバー・トラスト(SLV)」の取扱いも開始いたします。

今回の銘柄の拡充により、弊社で取り扱う海外ETFは、合計 89 銘柄（NYSE、NASDAQ などの米国各市場に上場するETFが 70 銘柄、香港市場に上場するETFが 19 銘柄）となります。

弊社では、今後も、お客様のニーズに合わせた商品やサービスを拡充し、より多様な投資機会の提供を目指してまいります。

■ 5月15日（金）国内約定分より取扱いを開始する銘柄

【米国 ETF・新規取扱銘柄】（注文は5月14日（木）15時から受付開始（予定））

銘柄名	ティッカー
	信託報酬
ETF の特徴	主要取引所
iShares Barclays Intermediate Credit Bond Fund	CIU
i シェアーズ・バークレイズ 米国クレジット 1-10 年 ファンド	0.20%
バークレイズ・キャピタル米国クレジット（1-10 年）インデックスにより規定される、米国投資適格クレジット市場の価格および利回りに概ね連動する投資成果（手数料および費用控除前）を上げることがを目標としています。	ニューヨーク アーカ
iShares Barclays 1-3 Year Credit Bond Fund	CSJ
i シェアーズ・バークレイズ 米国クレジット 1-3 年 ファンド	0.20%
バークレイズ・キャピタル米国クレジット（1-3 年）インデックスにより規定される米国投資適格クレジット市場の価格および利回りに概ね連動する投資成果（手数料および費用控除前）を上げることがを目標とします。	ニューヨーク アーカ
iShares JPMorgan USD Emerging Markets Bond Fund	EMB
i シェアーズ JP モルガン・米ドル建てエマージング・マーケット債券ファンド	0.60%
JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル・コア・インデックスの価格及び利回りに概ね連動する投資成果を上げることがを目標としています。	ニューヨーク アーカ
iShares COMEX Gold Trust	IAU
i シェアーズ COMEX ゴールド・トラスト	0.40%
受益証券の価格が、当該時点でトラストが保有する金の価格からトラストの費用および負債を控除した値をいつでも反映させることを目標としています。	ニューヨーク アーカ
iShares S&P/Citigroup International Treasury Bond Fund	IGOV
i シェアーズ・S&P シティグループ世界国債（除く米国）・ファンド	0.35%
S&P シティグループ・インターナショナル・トレジャリー・ボンド・インデックス（除く米国）の価格及び利回りに概ね連動する投資成果（手数料及び経費控除前）を上げることがを目標としています。	ナスダック
iShares Silver Trust	SLV
i シェアーズ・シルバー・トラスト	0.50%
受益証券の価格が、当該時点でトラストが保有する銀の価格からトラストの費用および負債を控除した値をいつでも反映させることを目標としています。	ニューヨーク アーカ



【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第 195 号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会